

週目点

3/7 2005



川本 裕子 早稲田大学教授

▶ハノイ証取オープン

取引所間競争が激化

八日、ベトナムで二番目の証券市場となるハノイ証券取引所がオープンする。

アジアでは相次ぎ証券市場が立ち上がり、シンガポールや韓国の証取が急成長するなど、取引所間競争も激化している。もちろん証取を設立するだけで、経済が発展するわけではない。リスクをとってビジネスを立ち上げる起業家と、彼らに資本を投下する投資家の存在が欠かせない。証取はあくまで触媒の役割だ。

日本の証取はアジアで最大規模だが、その地位は安穩と維持できるものではない。リスクある事業に投資家を引き付けられるかが勝負どころだ。そのためには、市場ルールに信頼性があることが不可欠の条件である。

今週はニッポン放送株の公開買い付け(TOB)期限も到来する。ルールである以上は公正公平に運用し、不備があれば見直していくのが基本だろう。内外の投資家は、司法判断を含め日本市場の信頼性に一段と注目している。

(C) 日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。